

教科	選定理由
各学科に共通する教科 (共通教科)	国語 内容、程度、分量が本校生徒の実態に即しており、特性の有無に関わらず読みやすいものとなっている。
	地理歴史 程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また配列や関連付けも適切で分量も良い。
	公民 程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また配列や関連付けも適切で分量も良い。
	数学 程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また配列や関連付けも適切で分量も良い。
	理科 程度が本校生徒の実態に即しており、内容が教科、科目の目標に適合している。□
	保健体育 程度が本校生徒の実態に即しており、内容が教科、科目の目標に適合している。
	芸術 音楽・美術・書道とも教科書の内容が本校生徒の実態に即している。
	外国語 程度が本校生徒の実態に即しており、内容が教科、科目の目標に適合している。
	家庭 程度が本校生徒の実態に即しており、内容が教科、科目の目標に適合している。
	情報 程度が本校生徒の実態に即しており、内容が教科、科目の目標に適合している。
主として専門学科において開設される教科 (専門教科)	理数
	農業 程度が本校生徒の実態に即しており、内容が教科、科目の目標に適合している。また、内容も図・表などが豊富で生徒の興味・関心を引くものとなっている。
	工業
	商業
	水産
	家庭 程度が本校生徒の実態に即しており、内容が教科、科目の目標に適合している。
	看護
	情報
	福祉 程度が本校生徒の実態に即しており、内容が教科、科目の目標に適合している。